

がんばる中学生を応援! 土曜学習室

●市内中学校9校中5校で実施

大田原市では毎年11月から中学校3年生を対象とした土曜学習室を開催しています。今年度は昨年より1校多い5校で、土曜日の午前中の時間を使った実施です。開設科目、実施方法は5つの学校でそれぞれ異なりますが、先生方がボランティアとして生徒たちの学習の補充を行います。5校で40名の先生と200名近くの生徒が参加しています。

○実施校

- ・大田原中学校
- ・金田南中学校
- ・佐久山中学校
- ・湯津上中学校
- ・黒羽中学校



黒羽中学校土曜学習塾

●国際医療福祉大学作業療法学科3年生がボランティアティーチャーで参加

5校の実施校の中で金田南中学校と黒羽中学校では、国際医療福祉大学の学生がボランティアティーチャーとして参加しています。学生ボランティアの派遣は、国際医療福祉大学ボランティアセンターが窓口となっており、今年も保健医療学部作業療法学科の3年生11名が2校に分かれ参加しています。

●黒羽中学校での土曜学習室の様子

11月5日(土)に黒羽中学校に訪問した際の土曜学習室の様子をご紹介します。当日は2人の先生がそれぞれ数学と社会を担当してくださいました。

1 時間帯は、42名の生徒が数学の図形問題に取り組んでいました。数学の先生とともに、2名の大学生ボランティアが生徒たちの間に入って熱心に指導していました。先生と大学生がときどき確認し合いながら協力して取り組んでいます。時間がたつにつれ、生徒も慣れ、休み時間でも大学生の周りに生徒が集まって質問していました。

中学校の先生は専門の先生らしくポイントを押さえた指導をされていました。そこに丁寧な生徒に寄り添う大学生がいて、とても温かい雰囲気にも包まれた黒羽中学校の土曜学習室でした。

大田原市内の各中学校では、土曜学習室以外にも授業外での学習の補充に取り組んでいます。昼休み、放課後、長期休業など、各学校の工夫された取り組みはさまざまです。生徒たちにとっては進学という現実的な目標もあります。生徒一人ひとりの目標を実現するための学力の保障は、生徒の心の安定・成長にも大切な視点とされています。

■問い合わせ

学校教育課学校教育係

TEL (98) 7113

とちぎテレビを利用した「データ放送」をご利用ください

●操作手順

※ご使用のリモコンによっては、多少操作が異なる場合があります。

- ①チャンネルを「とちぎテレビ」に合わせます。
- ②リモコンの【d】ボタンを押してください。
- ③右の図1のように「データ放送」の画面になります。
- ④リモコンの矢印ボタン【▲▼】で見たい項目枠を移動させ、【決定】ボタンを押します。
- ⑤図2のように画面が変わり、掲載されている項目の一覧が表示されます。
- ⑥一覧の中から読みたい記事を矢印ボタン【▲▼】で選び【決定】ボタンを押します。
- ⑦図3のように記事の詳細が表示されます。
- ⑧【決定】か【戻る】ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

テレビ映像を全画面表示に戻すには、もう一度【d】ボタンを押してください。

■問い合わせ

秘書課広報広聴係 TEL (23) 8700

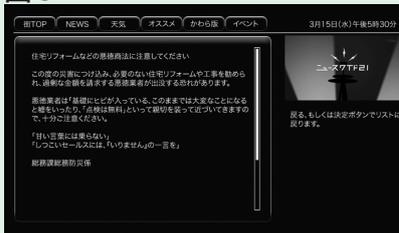
図1



図2



図3



【決定】ボタン
【▲▼】ボタン
【d】ボタン